

平成31年4月18日  
株式会社 中国銀行

～ S D G s に向けた取組み！～  
西粟倉村小水力発電事業への融資決定について

当行では、西粟倉村（岡山県英田郡西粟倉村大字影石2番 村長 青木 秀樹）<sup>(1)</sup>が計画する小水力発電事業（以下、「本プロジェクト」）に対する融資が決定しましたのでお知らせします。

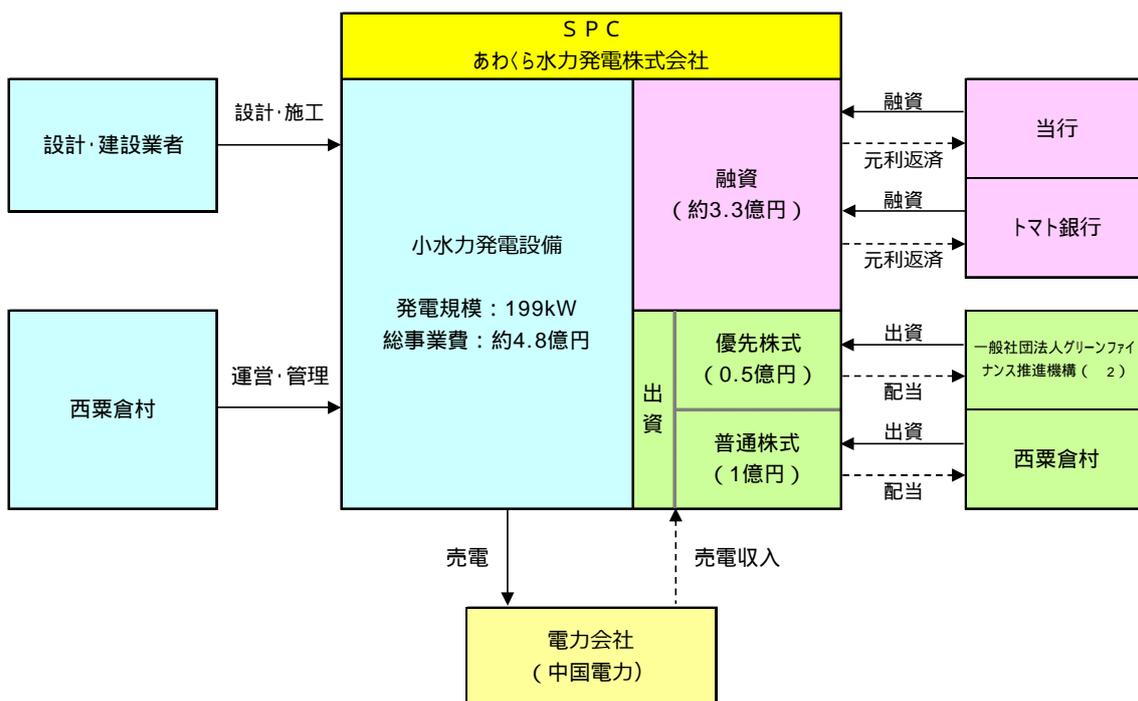
本プロジェクトは、地方自治体の西粟倉村がメインスポンサーとなり、あわくら水力発電株式会社（SPC）を設立し、村を縦断する吉野川の豊富な水資源を活用することを目的に、既存の村営小水力発電所の上流域において、新たに民間型の小水力発電事業をおこなうものです。当該事業に対する融資は、当行にとって初めてとなる取組みです。

当行では今後においても、地域活性化を進めていく取組みを応援してまいります。

本件は、S D G s に向けた取組みと位置づけており、具体的には、「【目標7】エネルギーをみんなにそしてクリーンに」への一助になればと考えております。



【スキーム図】



( 1)本プロジェクト事業地の西粟倉村について

西粟倉村は、岡山県の最東北端に位置し、人口減少と高齢化が進んできた人口約1,500人の地方自治体ですが、地域資源を最大限に活用し低炭素化と持続的発展を両立する地域モデルの実現を先導する「環境モデル都市」の一つとして国からの選定を受けており、本プロジェクトはその一環として取組むものです。本件の実現により、既存の村営水力発電所と合わせて、西粟倉村内の全消費電力の4割強が水力発電で賄われる計算となります。

また、西粟倉村は、地域の持続性確保に向けて、村域の93%を占める山林資源の活用・保全を軸に、林業の再生とイターン者によるローカルベンチャー事業の育成などの地域活性化事業に対し積極的に取組んできている中で、本プロジェクトの配当収入を自主財源として地域活性化事業に充てる計画となっており、本プロジェクトは地域課題の解消に寄与する案件となります。

( 2)『一般社団法人グリーンファイナンス推進機構』について

低炭素社会の創出、生物多様性の保全、循環型社会の形成などのための金融を推進し、もって持続可能な社会の形成に寄与することを目的に、平成25年5月に設立された法人です。

同法人は、環境省所管の「地域低炭素投資促進ファンド事業」の基金設置法人に選定されており、低炭素化プロジェクトに対する出資事業(グリーンファンド)を全国規模で展開しております。

以 上